

様式第2号（第5条関係）

平成30年2月13日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦 様

栗山町議会議員 大井賢治 

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成30年 / 月29日 ~ 平成30年 / 月7 / 日まで
- 2 旅行先 東京都 国会議員会館と佐賀県伊万里市民図書館
- 3 目的 新経済政策パッケージについて、市民図書館の活動について
- 4 関係書類 別紙のとおり



¥55,592

日 時	平成30年1月29日 11:00 ~ 14:00
視 察 先	東京都 国会議員会館
調査事項	新しい経済政策パッケージについて
対 応 者	衆議院議員 渡辺孝一氏と原誠書
1. 視察目的	1. 新しい経済政策 パッケージについて、
2. 視察内容	2. 1) 人づくり革命について、
① 背景	○ 幼児教育の無償化をはじめとする負担軽減措置を講じる。～2020年4月より実施、
② 特徴	○ 待機児童の解消 ～32万人の受け皿整備
3. 主な質疑	○ 高等教育の無償化 ～学生が、大学等に
4. 考 察	対して、授業料の支払いを行なう必要が、
(感想、政策提言、課題など)	ないようにする。又、給付型奨学金については、学生生活を送るのに必要な生活費を賄えるような措置を講じる。～2020年4月実施予定
	○ 私立高等学校の授業料の実質無償化
	○ 介護人材の処遇改善～介護人材の確保し、取り組みを一層進める、
	2) 生産性革命
	○ IT(情報技術)の登場で、各産業において、業務プロセスを劇的に変化させた。
	この生産性革命を、2020年を大きな目標に、あらゆる政策を総動員する。
	○ 企業の収益性向上、投資促進による革命

新たな農業改革について、

。食品流通の構造確立。

各市場の実態に応じた創意工夫を促す

。農地利用のニーズに対応するため、

農業用ハウス等の農地法上の取扱いを見直す。

。スマート農林水産業を実現し、バリューチェーン全体

で生産性を高めるため、農業データ連携基盤(本年中に立ち上げ)を活用した生産から

消費までのビッグデータ化、林業・木材産業全体

での情報共有による生産・流通の最適化、AIによる、漁場形成予測や、魚介類の探索、選別

ロボットによる食品生産・調理の自動化等、最先端技術の開発・実装を強力に推進する。

4.

英、国のプロジェクトの考え方なので、北海道として

この中で、どの様に取り組むか、又現実として

どう受けとめるかは、かなりギャップもあるのかな
と思っている。しかし前進させなければ、

世界に遅れを生じることになるかもしれない。

日 時	平成 30 年 1 月 30 日 13:00 ~ 15:00
視 察 先	佐賀県 伊万里市民図書館
調査事項	市民の資料と情報を提供する生涯学習の拠点について
対 応 者	盛 泰子 図書館 フレンドリーな役割
1. 視察目的	1. 市民の生涯学習となる拠点の活動について、
2. 視察内容	2. 設備と活動内容
① 背景	○ くつろぎコーナー～テレビ、囲碁、将棋、オセロ等
② 特徴	○ テーマ展示書架
3. 主な質疑	○ 暮らしのコーナー～成人用架と子供用架の間に。
4. 考 察	○ セミオ、DVD コーナー
(感想、政策提	○ はいはいコーナー～ボランティアで作成の敷物
言、課題など)	○ 屋外読書席～出入り、飲食自由
	○ 布タバストリー～ボランティアによる手作り
	○ おはなしの部屋～たくさんの仕掛け
	○ グランドピアノ～ミニコンサート
	○ リスニングコーナー～子供用 大人用
	○ 福祉喫茶～障害者の働く場で、軽食も提供
	○ 和会議室～お茶席のしつらえ
	○ 大ホール、
	○ 主なイベント
	かるた会、めばえの日せんざい会、ほしまつり、
	餅まきまつり、古本市、子供の日、文化の日
	講演会など
	4. 図書館を中心に 各イベントが～行なわれ
	年齢 問わず市民が自由に参加でき
	子供から成年まで生活にとけ込んでほしい。